

Keio-Formula.Com News Mail !!

こんにちは、「Keio-Formula.Com News Mail !!」の編集者の村上です。今月からニュースメールは月刊のメールマガジンとしてお届けすることになりました。内容は一ヶ月間の活動報告、イベント報告、その他盛りだくさんでお届けしたいと思っております。初めは色々と試行錯誤しながらやっていますので、ご意見・ご質問等ございましたらどしどしお寄せください。(メールの宛て先は、このメールマガジンの最後に記載しております。)

今月号のお知らせ

1. Keio-Formula.Comのホームページがリニューアル!!
 2. 2004年度新マシンの概要
 3. 各班設計進捗報告
-

1. Keio-Formula.Comのホームページがリニューアル!!

我がチームのホームページが新しくなりました。新しいURLは名前の通り<http://www.keio-formula.com/>です。我がチームリーダの中村が作ったのですが、三日三晩ほとんど寝ないで作った力作です。他大学の方からも絶賛されました。どんなホームページなのかは実際にご覧になってお確かめください。またBBSもありますので、ぜひお書き込みください。

2. 2004年度新マシン概要

2004年度のマシンコンセプトが決定しました。もうご存知の方もおられると思いますが、来期のマシンコンセプトは...ズバリ「EASY DRIVE」です。具体的には1.誰もが運転できる2. 気軽にモータースポーツに参加できるということを目指して製作します。

誰もが乗れるというのは...まず運転性の向上。これは去年のペダル・ステアリング調整機構を今年も採用し、さらに調整機構の簡略化に努めます。また目標距離を定め耐久走行を何度も行い信頼性を確保します。

気軽にモータースポーツに参加できるというのは...マシンが低価格商用版に乗ることができるような運搬性、またボルト・ナットの統一、工具の入れやすさを考えた整備性の向上ということです。

また今年の方針としまして昨年度のマシンを使いさまざまなデーターを取り、そのデーターのもと設計・製作していきたいと思っております。一生懸命努力いたしますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

3. 各班設計進度報告

溝口敬悟

担当 サスペンション・ドライブトレイン・ブレーキ・シフト

形式 :前 非平行不等長ダブルウィッシュボーン式

後 非平行不等長ダブルウィッシュボーン式

トレッド:前 1280mm

後 1280mm

ばね配置:前 プッシュロッド式インボードサスペンション

後 プッシュロッド式インボードサスペンション

車体の固有振動数:前 約4Hz

後 約4Hz(前後とも調整機構を備えることにより3.3Hz 5.3Hz まで調整可能)

スタビライザ:前 有り

後 有り

全力を尽くしますので、今後ともご協力を願いたします。

関川裕也

担当 エンジン・吸排気・冷却

現在、設計中です。吸気を前年度車から見直すことになり、さまざまなデータや資料をもとに形状を模索しています。また、一部をFRPで作ることによりなめらかな形状がでるようにと考えています。燃料タンクは新しくします。前年度車は高いところに配置されており重心を上げる原因のひとつとなっていました。コックピットの後ろの低い位置におくことで重心を下げるようにしたいと思います。そして、改良部品製作後は走行テストを行い、改良された点が良くなっているかの確認と同時に、インジェクションのセッティングの最適化をしていきたいと思っています。

村上隼也

担当 カウル・電装

カウルはマシンのアセンブリが終了し次第設計を開始します。具体的にはテスト明けの二

月から開始したいと思っています。今年度はアルミカウルではなくFRPを使って製作するので前年度とは比べ物にならない美しいカウルができると思います。五月には完成しますのでぜひ楽しみにしてください。電装は前年度マシンの弱点であったので今年度は力を入れてきたいと思っています。ただ自分は全く電装がわからない素人なので今は勉強中です。

中村 翼

担当 フレーム・ペダル・インテリア

当初より計画していた新車両構想が変更となり、テストを重ねて車両を煮詰める方針となりました。そのため、フレームは基本的に流用することに決定。しかし、'04レギュレーションではフレーム流用が禁止になるという大ハブニング！大会参加も危ぶまれましたが、後ろ半分を作り替えることで新規車両としました。主な変更点は軽量化とワイドトレッド化で、2月下旬に茂木にて製作を行う予定です。

2003年12月25日 Vol.1

このメールマガジンに対してのご意見・ご質問だけではなく、マシンのこと・チームのこと・部員のことなど、どんなことでも構いませんので何かございましたらご連絡ください。

Keio-Formula.Com News Mail !! vol.1 2003/12/25 発行

発行: 慶應義塾大学 自動車工学研究会

編集者: 村上隼也

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

URL <http://www.keio-formula.com/>

ご意見・ご質問は the_Italian_job1969@hotmail.com までお寄せください。